

C-Leg4

ユーザーガイド

※付属の取扱説明書も必ず参照ください。

2022年5月版



【目次】

1. はじめに
2. 充電について
3. バッテリー残量の確認方法
4. ビープ音と振動信号
5. 基本の動作パターン
 - 5-1. 歩行
 - 5-2. 立位機能
 - 5-3. 座る動作
 - 5-4. 座位機能
 - 5-5. 階段を降りる
 - 5-6. 坂道を降りる
6. マイモード切替え
7. ブルートゥースのON/OFF
8. 立位機能、座位機能のONとOFF
9. フィードバック信号音のON/OFF
10. 保証と定期メンテナンス

1. はじめに

本資料は、C-Leg4の使用に関する補助資料です。

必ず「取扱説明書(ユーザー用)」で、詳細事項の確認を行ってください。

その他の参照資料

別紙「Cockpitアプリ使用ガイド：C-Leg4編」

2. 充電について

1) 充電

バッテリーは1～2日間持ちます(使用頻度による)。

使用状況によって異なるため、**毎日充電**してください。



本体後方に、充電口があります。

⚠ メロディー音が鳴った場合の対応

3回連続で充電器の接続と取外しを繰り返した場合、メロディー音が鳴りスリープモードが作動します。

この状態でC-Leg4は機能しません。

再度、充電器を接続し、振動がするまで10秒ほど待ってから充電器を取外し使用してください。

充電時のビープ音と振動





ビープ音	振動信号	状態
1回短く	---	充電器を取付けた、または充電が開始する前に、充電器が取外されました
---	3回短く	充電が開始されました。充電器を接続して3秒後に振動します 充電する際は、 必ず振動を確認してください

ビープ音	振動信号	状態 / 解決方法
4回短く 約20秒間隔	---	許容範囲外で充電が行われています。 充電ができません <重要> 充電条件 +10°C ~ +45°C 内で充電を行って下さい

充電後、充電器を取外した際のビープ音と振動

ビープ音	振動信号	状態
1回短く	1回短く (ビープ音の前)	C-Leg4は正常に使用できます
3回短く	---	メンテナンス時期が近づいています C-Leg4は正常に使用できます

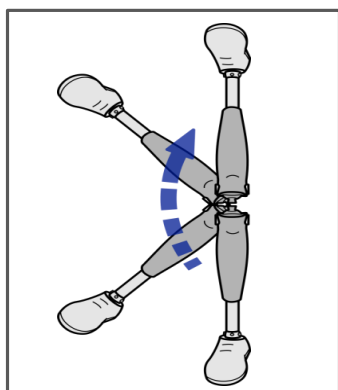
充電器の状況を確認してください。

	両方のLEDランプが消灯	<ul style="list-style-type: none"> 充電器が接続されていない 充電器が故障している
	両方のLEDランプが点灯	<ul style="list-style-type: none"> 充電中 残量50%以下
	黄色のLEDが点滅 緑色のLEDが点灯	<ul style="list-style-type: none"> 充電中 残量50%以上
	緑色のLEDが点灯	<ul style="list-style-type: none"> 満充電

3. バッテリー残量の確認方法

1) 膝継手を180° 回転

膝継手を180° 回転させた時になる音の回数で、確認することが可能です。



約2秒キープするとビーブ音がなります。

残量チェック

5回ビーブ音	: 80%以上
4回ビーブ音	: 65%以上
3回ビーブ音	: 50%以上
2回ビーブ音	: 35%以上
1回ビーブ音/3回長い振動	: 20%以上
1回ビーブ音/5回長い振動	: 20%未満

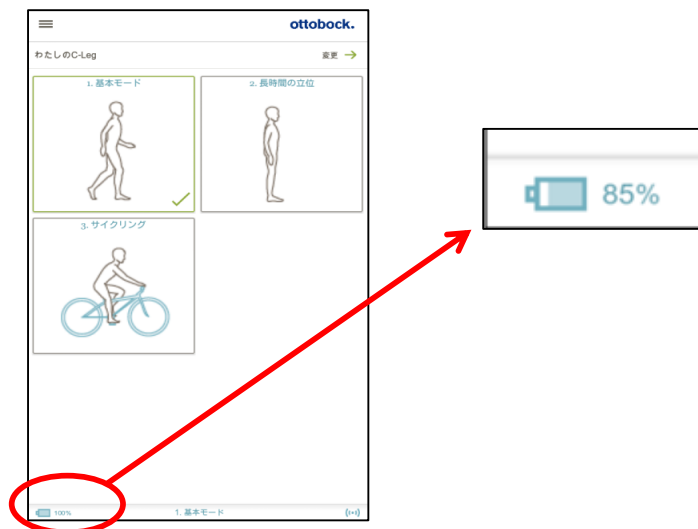
[補足]

下記の状況ではビーブ音はなりません。

- ・ 充電器を接続している
- ・ 音量をゼロに設定している

2) コックピットアプリに接続

コックピットアプリに表示される値で、確認することが可能です。



4. ビープ音と振動信号

予期せぬ場で、ビープ音や振動が発生した場合は、無視せずに必ず確認を行ってください。

1) オーバーヒートに関する信号

ビープ音	振動信号	状態	対処法
----	約5秒の間隔で 1回長く	油圧シリンダーのオーバーヒート	活動量を抑えてください。 シリンダーは熱くなっていますので、触らないでください。

2) 充電残量に関する信号

速やかに充電してください。

ビープ音	振動信号	状態	対処法
---	3回長く	バッテリー残量レベル25%以下	すぐに充電してください
---	5回長く	バッテリー残量レベル15%以下	すぐに充電してください
10回長く	10回長く	バッテリー残量レベル0%以下 ビープ音と振動信号が発信された後、 バッテリー切れモードに切り替わり、その後、電源が切れます。	すぐに充電してください

3) エラー信号

担当の義肢装具製作施設へ連絡してください。

ビープ音	振動信号	状態	対処法
30回長く	1回長く 短く連続/約3秒間隔	重大なエラー ：弁が動かないなど、 セーフティモードに切り替わらない可能性があります。	制限付きで歩行可能です。 充電器の取付と取外しを行うことで 解除される事があります。 解除されない場合は、義肢装具製作 施設にて点検を受けてください。

セーフティモード：

致命的エラー（センサーが反応しないなど）が生じると自動的にセーフティモードに切り替わります。
充電器の取付け(振動信号を確認)と取外しを行なう事で、セーフティモードを解除することができます。
解除されない場合は、義肢装具製作施設にて点検を受けてください。

4) 上記以外の断続的なビープ音と振動信号

担当の義肢装具製作施設へ連絡してください。

5. 基本の動作パターン

5-1. 歩行



複数のセンサーが歩行状態を瞬時に判断し、滑らかな歩行を実現します。

① 踵接地時

伸展位で安定した接地が可能です。

② 遊脚期への切替え

膝が完全伸展している事、下腿部の前傾、前方へ動きを検知し、滑らかに切替えを行います。

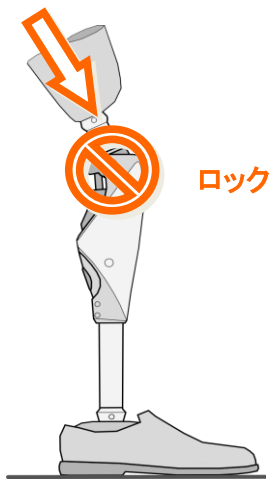
③ 膝の曲がり角度

設定値(初期値65°)まで曲がります。

非常にゆっくりとした歩行速度(2km/h以下)では、設定値に達しないことがあります。ご注意ください。

5-2. 立位機能

調整ソフトで設定する際に、どちらかを選択します。



① 直観的ロック

- ・ 膝継手を屈曲位で静止すると、膝継手は瞬時にロックします。
- ・ 膝を完全伸展させる、または、重心を前後方向に移動するなど通常の動きを開始すると、ロックが解除されます。

[補足] 本機能は直感的に働きます。

② 任意ロック

- ・ 直観的ロックでは、不意にロックが効いてしまう方は、任意ロックをお薦めします。(両側の方、ゆっくり歩きの方など)

任意ロックの起動方法

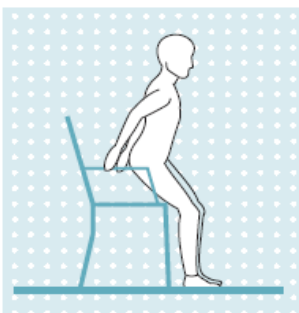
- ・ 膝を5~65° 屈曲し、1秒待ちます。
- ・ 固定したい角度までゆっくり伸展させ停止します。
- ・ 短い振動の後、完全に荷重する事ができます。
- ・ 解除するには、膝を素早く伸展してください。

[補足]

- ・ コックピットアプリで一時的に機能をOFFにすることが可能です。
- ・ 不整路面を歩行する場合など、不意にロックが効く事を避けたい場合に有効です。

操作の詳細は、それぞれの説明書を参照してください。

5-3. 座る動作



両足に均等に荷重をかけ、必要に応じてひじ掛けを使用して座ります。

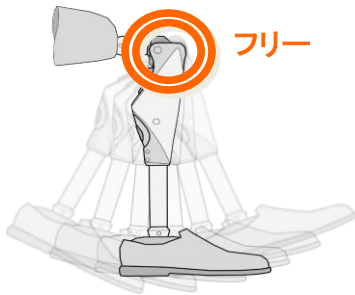
[補足]

コックピットアプリで、抵抗値の微調整を行うことが可能です。詳細は、それぞれの説明書を参照してください。

恒久的に値を変更する場合は担当の義肢装具士に相談してください。

屈曲角度が深くなると油圧抵抗が大きくなり、座面との衝撃を緩和するオプションもあります。

5-4. 座位機能



装着者が2秒以上、座位を保持すると、膝継手の曲げる方向への抵抗値が最小値に変更されます。

荷重をかけた瞬間、通常の歩行モードに切り替わります。

シッティング機能状態では、省エネモードになります。

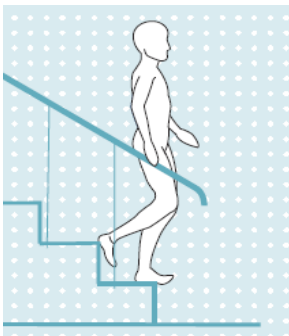
座位とは：

- ・ 大腿部が水平で、義足へ荷重が無い状態

[補足]

- ・ コックピットアプリで一時的に機能をOFFにすることが可能です。
- ・ 座位で踏ん張りを効かせたい場合などに、有効です。
操作の詳細は、それぞれの説明書を参照してください。

5-5. 階段を交互に降りる



十分に練習を行うことで、階段を交互に降りることができます。

- ・ 安全のため、手すりを必ず使用してください。
- ・ 義足側を下の段に下ろします。この時、足部の半分ほどが階段の縁から出るようにしてください。

こうすることで、安全に足部を踏み返す(ロールオーバーする)ことができます。

- ・ 健側を次の段に置きます。
- ・ その後、義足を次の段に置きます。

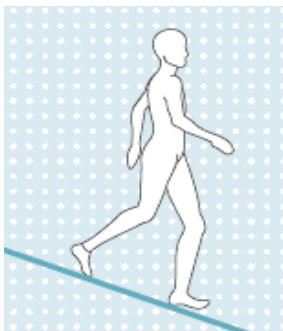
[補足]

コックピットアプリで、抵抗値の微調整を行うことが可能です。操作の詳細は、それぞれの説明書を参照してください。

恒久的に値を変更する場合は担当の義肢装具士に相談してください。

屈曲角度が深くなると油圧抵抗が大きくなるオプションもあります。

5-6. 坂道を下る



イーリングを効かせながら、坂道をまっすぐ交互降りすることができます。

[補足]

コックピットアプリで、抵抗値の微調整を行うことが可能です。操作の詳細は、それぞれの説明書を参照してください。

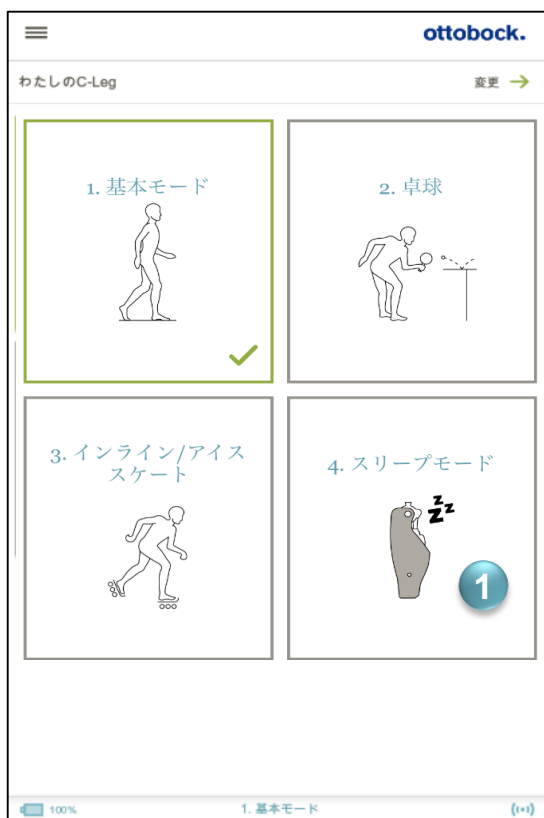
恒久的に値を変更する場合は担当の義肢装具士に相談してください。

屈曲角度が深くなると油圧抵抗が大きくなるオプションもあります。

6. マイモード切替え

1) コックピットアプリで切替え

安全を確保し、切替えを実施してください。



メニューで「マイモード」を選択

コックピットアプリを起動させ、切替えたいモードをタップします。

選択されたモードに「✓」が付きます。

ピープ音が1回なり、モードが切替わります。

[補足]

音量をゼロに設定している場合、確認音はなりません。

[補足]

専用の調整アプリで「日本語」を設定すると「日本語」で表示されます。

[重要] スリープモード ①

バッテリーの消費を抑える事が可能です。



スリープモード

通常歩行はできません。機能をONにする際には、充分ご注意ください。

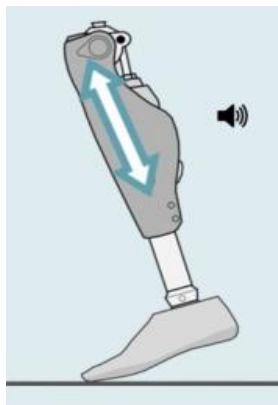
スリープモードの解除方法：

- ・アプリで「1.基本モード」を選択する。
- ・充電器を接続する。

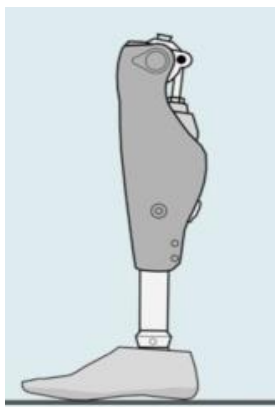
2) 前足部のバウンスングで切替え

マイモード1と2の切替えのみ、および、調整ソフトで設定した場合のみ可能です。
安全を確保し、切替えを実施してください。

マイモードへ切替える



- ・ 膝を後方へ完全伸展させる
- ・ 前足部へ3回または4回バウンスングを行う
 - 3回：マイモード1へ
 - 4回：マイモード2へ
- ・ 1回長いピープ音になる



- ・ 義足を健側にそろえる
- ・ 2回のピープ音：マイモード1へ切替え
- ・ 3回のピープ音：マイモード2へ切替え

[補足]

音量をゼロに設定している場合、確認音はなりません。

歩行モードに戻す

- ・ 前足部へ3回または4回バウンスングを行う
- ・ 1回長いピープ音が鳴る
- ・ そのまま後方へ義足を持ち上げる
- ・ 1回のピープ音：歩行モードへ切替え

⚠ 歩行モードへ戻らない場合

前足部へのバウンスングで上手く切替わらない場合は、コックピットアプリを使用するか、充電器を接続してください。

7. ブルートゥースのON/OFF

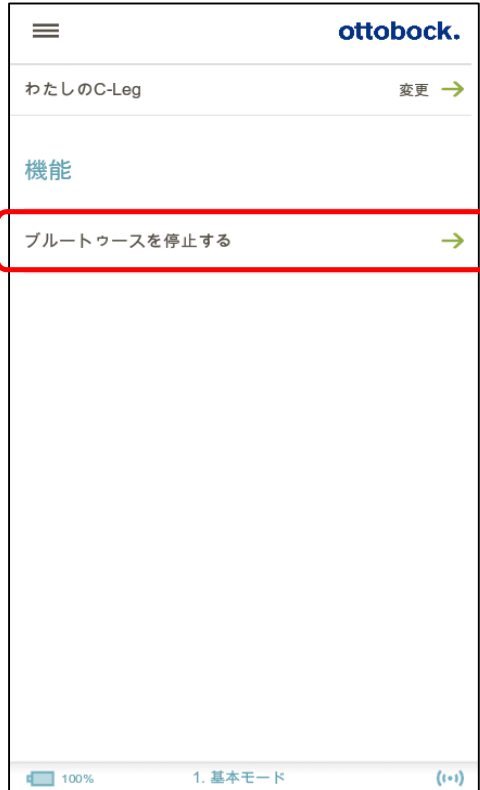
飛行機に乗る場合など、必要に応じてOFFにしてください。

[注意]

ブルートゥースがOFFになっている場合、下記の接続が行えません。ご注意ください。

- ① コックピットアプリとの接続
- ② C-Leg4調整ソフトとの接続

1) コックピットアプリでブルートゥースをOFFにする



メニューで「機能」選択
「ブルートゥースを停止する」を選択し、切替えを実施する

2) ブルートゥースをONにする

- ・ 充電器を接続し3回の振動を確認した後に、充電器を取外す
- ・ C-Leg4を180° 回転させ、バッテリー残量ビープ音を確認する

8. 立位機能、座位機能のON/OFF

必要に応じて、コックピットアプリでON/OFFすることができます。



メニューで「オプション」選択

各機能の「<」または「>」をクリックし、ON/OFFの切替えを行ってください。

① 立位機能

② シッティング機能

[補足]

機能の詳細については、本資料「5.基本の動作パターン」を確認してください。

9. フィードバック信号音のON/OFF

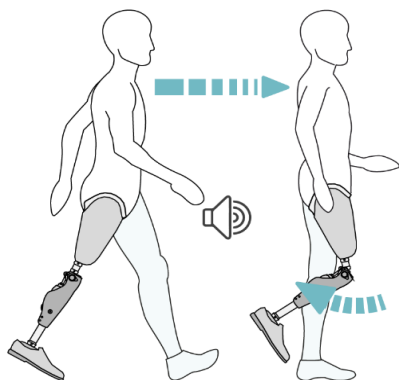
必要に応じて、コックピットアプリでON/OFFすることができます。



メニューで「オプション」選択

各機能の「<」または「>」をクリックし、ON/OFFの切替えを行ってください。

フィードバック信号音機能は、遊脚相に適切に切替わった時に、ピッと音が鳴る機能です。歩行トレーニングの際に、とても便利な機能です。



10. 保証と定期メンテナンス

重要

内容の詳細は購入時にお渡しする保証書にて必ず確認してください。
必ず定期メンテナンスを受けて頂く必要があります。

1) 保証

C-Leg4の保証期間には「3年保証」と「6年保証」があります。

保証期間を超えた場合の修理は有償となります。

また、保証期間内であっても不可抗力の起因による、またはオットーボック社製以外の部品との組み合わせた事により発生した機能不全は、**保証の対象となりません**。

定期メンテナンスが決められた時期に実施されなかった場合も、**保証対象外**になります。

詳細は「保証書」を確認してください。

2) 定期メンテナンス

3年保証の場合：24ヶ月目の前後1ヶ月以内

6年保証の場合：24ヶ月目、及び48ヶ月目の前後1ヶ月以内

*保証書には2ヶ月後までと記載されていますが、代替品との交換や、弊社にメンテナンス品が到着するまでの期間を考慮し、1ヶ月後までには実施をお願いいたします。

24ヶ月目のメンテナンスが実施されなかった場合、保証期間は24ヶ月に短縮されます。

24ヶ月目のメンテナンスは実施したが48ヶ月目のメンテナンスが実施されなかった場合、保証期間は48ヶ月に短縮されます。

メンテナンスの際は、代替え品をご用意させていただきます。

3) メンテナンスに必要な物品

下記3点をご準備ください。

- ① C-Leg4本体
- ② 充電器
- ③ 保証書

4) メンテナンス期間（2022年5月現在）

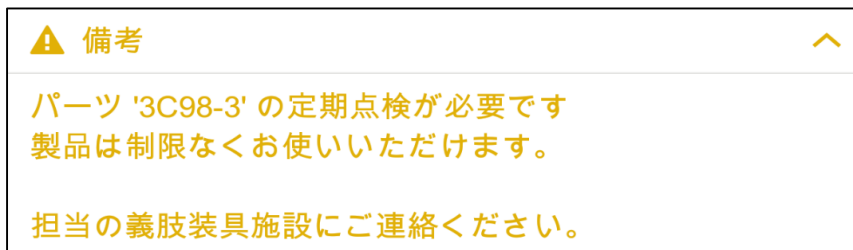
通常は1週間～2週間です。

ただし損傷の度合いによっては、ウィーンにて修理を実施するため、数ヶ月かかることがあります。
あらかじめご了承ください。

5) 定期メンテナンス時期のお知らせ

定期メンテナンス時期が近づくと、アプリにメッセージが表示されます。
メッセージが表示されましたら、担当の義肢装具士にお問合せください。

① アプリ



② C-Leg4本体

充電器を取外した時に、**3回ピープ音**が鳴ります。
通常は1回です。

付録

オットーボックのホームページでは、様々な情報を掲載しています。

C-Leg4 ユーザー動画

C-Leg4ユーザーのインタビュー動画です。

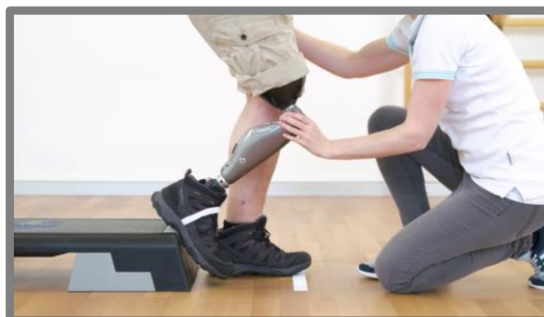
<https://www.ottobock.com/ja-jp//prosthetic-le/video/knee/c-leg4/>



MPK歩行トレーニング動画

コンピューター制御膝継手を使いこなすための、基本的なトレーニング動画です。

<https://www.ottobock.com/ja-jp//prosthetic-le/video/training/mpk/>



オットーボック・ジャパン(株)
www.ottobock.com/ja-jp/